



●編集・発行/迫桜高等学校PTA広報委員会

Colorful

第29号



夢はばたけ未来へ!!

迫桜祭モザイク画の前にて

〒989-5502 宮城県栗原市若柳字川南戸ノ西 184 TEL.0228-35-1818 FAX.0228-35-1822

ホームページアドレス <http://www.hakuou.myswan.ne.jp/>

これから求められる学力

「21世紀型能力」について



教務部長 菅原 貴浩

一 PISA ショックとは

OECD(経済開発機構)がおこなった義務教育の修了段階にある15歳の生徒を対象に読解力、数学知識、科学知識、問題解決能力を調査したものをPISA調査(2003年調査は41カ国約28万人参加)といいます。日本は2003年調査では、前回トップだった「数学的応用力」が6位に、「読解力」が8位から14位へ急落。日本の学力はもはや世界のトップレベルではないと喧伝されました。これが、いわゆるPISAショックです。ここで求められている力は、学校で習った教科の理解度を測定したのではなく、実生活の様々な場面

で直面する課題にどの程度活用できるかを測ったものです。この力は先進諸国がこれからの時代に求められる学力ともいえます。日本の教育は戦後から長い間、体系的な知識を数多く修得し、正確に再生することが「学力」として捉えられてきました。この考えを大きく変えたのが「PISAショック」です。

二 21世紀の社会とは

これまでの日本の学校教育で育成してきた力は教科書を暗記しペーパーテストで正確に再生し得点化し評価する。それを学力としてきました。本来、学力の捉え方は時代にに応じて変化していくものです。アメリカの

研究者キャシー・デビットソンは「2011年度にアメリカの小学校に入学した子供たちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう」と新聞紙のインタビュに答えて波紋を呼びました。小学校に入学して大学を卒業するまでの約16年間のことです。今から16年前にはスマートフォンや燃料電池(水素)自動車はありませんでした。これは今の世の中、アメリカだけの話ではなく日本の将来がこの予測通りとは行かなくとも、国際社会の中で日本も大きく変化せざるをえない状況にあることは容易に予測できます。国際化、少子高齢化が急激に進む我が国において、職業のあり方も大きく変化する可

能性が高いと思います。このような変化が予測される中で従来の教育の在り方ではこれからの時代に通用する人材を育むことは難しいといえます。

三 21世紀の社会に求められる力(汎用的能力)

社会の変化は新しく解決しなければならぬ課題を生み、その解決策を生み出せる人間を求めています。その課題の一つに「国際化」は地球規模で人・モノ・金・情報が飛び交うグローバル社会で、経済だけではなく様々な問題が一人一人に影響を与えています。また、「資源の有限化」は天然資源の枯渇について人類に大きな影響を与えています。「少子高齢化」は産業構造の弱体化や地方の人口減少など問題があげられます。これらの新たな複合的な課題を解決するためには問題を共有する者が知識やアイデアを出し合い協働で解決しようとする力が求められています。

四 高大接続改革について

平成32年度から今までのいわゆる「センター試験」を廃止し「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」が

実社会で活用できる汎用的能力の育成が喫緊の課題です。その課題に対して様々な機関から教育を通して身に付けさせたい能力が提言されています。OECDからはキー・コンピテンシー、国立教育政策研究所から「21世紀型能力」、内閣府から「人間力」、経済産業省から「社会人基礎力」などがあげられ、「知識を暗記し再生する学力からものごとを論理的に考え、協働で問題解決し、他者に分かりやすく説明する能力が求められる」と説いています。予想が困難なこれからの社会で未知の課題に適切な答えを生み出すための深い「思考力」や多様な価値観を持つ他者と対話を通して現実の問題を解決できる「コミュニケーション能力」が求められます。

導入されます。従来の「知識・技能」を問う問題から「知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力」等の能力を評価する入試に変革されることが中教審から答申されており文科省から「高大接続改革実行プラン」が平成27年1月に策定されています。これらの改革に対応するために生徒は「何を学ぶか」から「どのように学ぶか」が重要になってきます。知識偏重から課題解決型学習への移行です。基礎的、基本的な知識・技能を学び、それらを活用して課題解決をグループで協働し構築していく主体的な学びへの変換です。そのためには、我々教師の意識改革と授業改善が欠かせません。本校では、中教審答申や実行プランを全職員に周知し、これからの入試改革に出遅れないよう各教科で教授法や今後の教育課程を検討している最中です。

次代を担う本校の生徒諸君が厳しい社会の中で十分実力が発揮できるよう、豊かな人生が送れるようサポートしていく所存です。



「知性と教養」

校長 三浦孝洋

保護者の皆様には、常日頃から本校の教育活動に對しまして、深いご理解と暖かいご支援ご協力をいただきありがとうございますことに厚く感謝申し上げます。

四月に学校が始まったと思っております。四月に地区総体、県総体、中間考査、球技大会と行事が進み、夏休み後の一大イベント迫桜祭も終わってしまいました。

多くの本校生徒は、自主自立の精神が旺盛で、各行事に対して積極的、主体的に取り組み、大きな成果を残してくれました。

特に、部活動の支部総合体育大会では、女子卓球部、柔道部が団体優勝し、個人競技では、女子卓球シングルス・ダブルス、女子バドミントンシングルス、陸上競技走り幅跳び・棒高跳び・三段跳び・円盤投げ・ハンマー投げが第一位でした。その他の多くの種目でも上位入賞しており、迫桜高校の力を示しました。また、文化部の活動も華々しく、美術部生徒が、高校生絵画展in登米市で宮城県教育長賞を受賞していますし、吹奏楽部は、地区予選を勝ち上がり、全日本吹奏楽コンクール宮城県大会で銀賞を受賞しました。私は、本校に赴任したばかりですが、

生徒のこのような意欲的な姿勢と規律ある生活態度には、いつも感心させられています。これは、これまで保護者の皆様が、家庭生活の中で、きちんと「しつけ」をなされ、育てられてきた結果であると敬意を表します。

世の中には、優れた頭脳と知性を備えている人は沢山います。しかし、人間として尊敬できない心の持ち方、生き方をしている人も少なくありません。いわゆる知性は優れているが、教養に問題があり、道徳心に欠けていると見受けられる人が多くなってきたかと思われまふ。

これからの時代は、私たちが生きていく上で必要な「人間としてのあり方、生き方」に関わる教養の問題が問われます。学校としても知性の向上とともに教養の向上にも努めなければならないと考えています。

本校では、「夢はばたけ未来へ！」をキャッチフレーズとし、生徒の進路目標の達成を最大の目標としています。地域の未来を支える生徒たちを、より確かな社会人に育てるために、保護者の皆様方のご協力をお願いいたします。

PTA活動 研修旅行

7月26日(日)

PTA研修旅行 ～楽しさを伝えたくて～
企画委員 鈴木 亜矢

毎年7月にPTA研修旅行があります。皆さんの参加をお待ちしています。

記録的な猛暑の中、一般会員として唯一の参加者だった私は少し緊張していました。午前の体験に暑中陶芸？と思いましたが実際は自然の中で時間を忘れて子供のように無心で作品を仕上げました。形・色を決めて一輪挿しと皿を二枚作り、仕上がるまで二カ月かかるそうですが手元に届くのが本当に楽しみです。

懇親会では先生方の普段見ない一面を見たり、親同士の交流、情報交換などをしてアドバイスを頂いたり、進路の相談に乗ってもらいながらおいしいお膳を囲み賑やかに過ごしました。万華鏡美術館でも色彩の美しさ技術の素晴らしさに感動し娘に見せてあげたくてお土産を買いました。研修旅行=大人の遠足という感じで一度参加したら絶対にまた参加したくなる楽しい研修です。今まで堅苦しい研修と勘違いして不参加だった方がいらっしゃったら是非とも一日で色々な体験ができる充実した時間を来年は一緒に過ごしてみませんか？



迫桜祭

8月28日(金) 校内発表
8月29日(土) 一般公開

PTAバザー



売上総額
19,160円になりました。
ご来場ありがとうございました!!

仙北支部総会

6月19日(金)

平成27年度宮城県の高等学校PTA連合会 仙北支部総会報告

副会長 工藤 亮子



6月19日、エポカ21を会場に仙北支部総会が開催されました。仙北支部は4月から生まれ変わった登米総合産業高等学校が加わり、8校の参加となりました。迫桜高校からは、事務局の先生方、鈴木英雄前会長、役員で10名出席いたしました。総会では、鈴木支部長(前会長)の挨拶で始まり本年度事務局の一迫商業高校の平間校長先生の挨拶、県高P連事務局長の小笠原朋之様よりご祝辞をいただき、お話しの中で「地域と学校そしてPTAの繋がりが大切である」とお話しされ、くりこま高原駅に降り立った時、プランターにある迫桜高校の花を見て地域との繋がりを感じ大変うれしく思われたそうです。議事に入り平成26年度事業報告、決算報告を事務局千葉先生から報告していただきました。第2部の研究協議では各専門委員会の担当校から報告があり、健全育成委員会からは、任期が1年ごとであるため円滑な引き継ぎをとれるように改善が必要であり課題であるとの話もありました。

その後、同会場にて懇親会が行われ各学校ごと自己紹介、各校の取り組みやアピールから学校自慢大会?!まで盛り上がり情報交換もできとても楽しい会でした。

今回、県高P連小笠原事務局長様に心良く一緒に写真をとっていただき、大変貴重な経験をさせて頂きました。

最後になりましたが、昨年度は仙北支部事務局当番校として事務局の先生方、会員の皆様のご協力をいただき無事終えることができました。心から感謝申し上げます。今年度も皆様のご協力宜しくお願いします。



全国大会

8月20日(木)~21日(金)

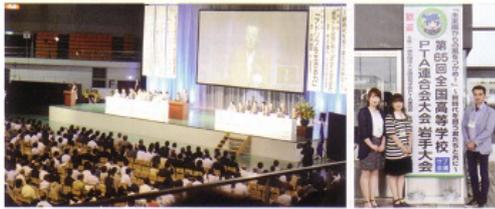
全国PTA連合大会

PTA役員幹事 千田三由紀

第65回全国高等学校PTA連合会大会が「未来圏からの風をつかめ!」をメインテーマとして岩手県で開催されました。会場には全国のPTA関係者一万人が集まり盛大に行われました。

一日目の基調講演では、芝浦工業大学学長村上雅人氏を講師に迎え、「夢高くして足地にあり」をテーマに、「人は無限の可能性を秘めている」と提言がありました。午後は7つの分科会に分かれ、研究発表が行われました。

二日目は映画監督 大友啓史氏による「アドリブを生きる力」をテーマに記念講演がありました。地元高校生による迫力あるアトラクションもあり、両日とも大変充実した岩手大会でした。



見学会

8月23日(日)

PTA大学・職場見学会に参加して

進路委員 川島美千代



8月23日(日)小雨の降る中、大学見学及び職場見学会に行って参りました。

はじめに行った「蒲鉾の白謙」では出来たての蒲鉾を頂きながら、衛生管理の徹底や品質管理について学びました。また、東日本大震災当時の工場内の様子や復興道の道のりを伺い、貴重な話も聞くことが出来ました。職場見学2件目「伊豆沼農産」直売マーケットには、新鮮な野菜や果物がずらりと並んでいました。ソーセージ作りやブルーベリー摘み体験なども出来、売るだけでなく実際に体験も出来るようです。まさに今年の24時間テレビのテーマ(つなぐ)の様に人と人をつなぐ素敵な場所となっていました。レストランやウッドデッキも作られており、子供や大人に限らず集う場所として、地元へ根づいていた様に思います。

大学見学一校目の「石巻専修大学」では芝生の手入れがなされ、まるで緑の絨毯の様でした。敷地内には、セキュリティが3重になっている寮があり、家賃は食費込みで6万円程、水道光熱費は別途になるそうです。校内には、コンビニやキャッシュコーナーもあり、また、手頃な価格で食せる学生食堂も充実していました。学生一人一人がキラキラしており、この大学に入って何が良かったか?と尋ねると、「学生の目標に向かって先生方が一生懸命サポートしてくれる事」だそうです。

最後に見学した「東北職業能力大学校(ポリテク)」では、学生さんに直接話を聞くことは出来ませんでしたが、施設のダイナミックさとカリキュラムの凄さに驚くばかりでした。

子供達の進路と向き合う私達親にとって、実際に自分の目で見る今回の研修は、とても良い勉強になりました。

前期のP

東北大会

7月2日(木)~3日(金)

東北高P連青森大会に参加して

副会長 佐藤 由理



「ふるさとを愛し、豊かな心を育むために」を大会テーマに7月2日、3日の日程で青森大会が開催され、東北6県より約1500名のPTA会員の方々が参加されました。

オープニングは、青森県の五所川原第一高等学校による津軽三味線の演奏で幕が開き、それまでざわついていた会場も、一瞬にして三味線の音色に染まりました。開会行事では本校前PTA会長鈴木さんが表彰を受けました。

研究協議は各県より代表校の発表があり、地域社会との連携やふるさとの特産を用いたり、それぞれ学校の特色を活かし工夫していることが伺えました。

記念講演として恐山菩提寺院代、南直哉氏による「魂のゆくえ」と題してのお話を、とても楽しく時には哀しく拝聴させて頂きました。魂は何処にゆくのか? 愛する人のところだそうですね。他にも沢山の感動する言葉がありましたが、興味のある方は南直哉氏の数々の著書をご覧になってはいかがでしょうか。

専門委員会の活動

企画委員会

ふるってご参加下さい

委員長 三浦美加



4月に、「高校三年生最後の一年が始まったなあ」と子供が語ってから、もう9月が終わろうとしています。企画委員会の活動は、PTA研修旅行PTA7月26日PTA研修旅行(仙台方面)と迫桜祭バザー・講演会等を行う予定となっております。今年は最後のPTA行事なので、全ての行事に参加しようと思っていました。仕事と重なり参加することができなく、とても残念に思っています。迫桜祭ではPTAバザーを設け、特別価格で販売され、すぐに売り切れとなり、毎年好評で、会員の皆様のご協力に感謝いたします。売り上げは子供たちに必要な品を購入させて頂いております。10月24日には進路ガイダンスがありますので是非親子で参加し参考にしてください。最後に、迫桜高校PTAの会員の皆様、先生方のご協力ありがとうございました。



委員

相馬 和美	(1)
千葉 和見	(1)
熊谷ひとみ	(1)
鈴木千佳子	(2)
千葉 優子	(2)
三浦 美加	(3)
佐藤 嘉明	(3)
鈴木 貴子	(3)
吉田 玲子	(3)
守屋 美子	(5)
千葉 亮	(5)

進路委員会

進路実現に向けて

委員長 三浦篤志



「夢、はばたけ未来へ」をキャッチフレーズとし、教育活動に取り組む迫桜高校。その迫桜生の進路実現に向けた支援等を行うのが進路委員会です。親と子供、互いに進路について話し合いができるよう、様々な知識・情報を発信し、一年間の活動として取り組んでいきたいと思っております。8月23日(日)に「大学・職場見学会」を計画、実現致しました。「石巻専修大学」、「東北職業能力開発専門学校」、「蒲鉾の白謙」、「伊豆沼農産」を訪問。保護者の方々に「お子様の進路の参考になった」と思っています。又、今年度も企画委員会との合同企画で、「PTA親子進路ガイダンス」を10月に実施いたします。生徒の進路意識の高揚はもちろんのこと、保護者や先生にも進学や就職についての情報を提供するという企画です。何をどのようにして努力していけばいいのか。進むべき方向性を見つけるよい機会になると思っております。ぜひ皆様の多数のご参加を期待しています。



委員

千田三由紀	(1)
川島美千代	(1)
高橋 朱美	(1)
渡邊 美弘	(1)
鶴岡 美貴	(2)
三塚ともえ	(2)
三浦 道代	(3)
工藤 亮子	(3)
三浦 篤志	(3)
菅原 美奈子	(4)
石川 真勝	(4)
佐々木 良吾	(5)
村上 良吾	(5)

健全育成委員会

協力そして連帯



委員長 小野塚 智



健全育成委員会では、「生徒の健全育成に関する業務」を活動方針のもと活動しています。主な活動として、夏と冬に二回、警察・教職員と合同巡回をしています。「マナーアップ運動兼交通安全運動」では迫桜高校正門付近にて挨拶運動を行っています。薬物乱用防止教室も予定しております。以上が健全育成委員会の主な活動です。

私達の活動は、保護者の方々と教職員はもちろんの事、警察や地域の方々の協力があつてこそその活動だと思ひます。

子供たちを取り巻く社会環境を保護者同士、学校や警察、地域とが連携して、手を取り合つて作つて行きたいと思ひます。

ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが皆様の協力、宜しくお願い申し上げます。

今野	高橋	伊藤	佐藤	進藤	田中	海野	金原	菅原	小野塚	阿部	千葉	石川	藤
英樹	聖朋	久美	千春	由里	敏明	洋子	祐弘	一智	義彦	義明	征信	征克	圭一
(学)	(学)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)
(校)	(校)	4	3	2	4	3	3	3	2	1	2	2	1

広報委員会

楽しくお届けします



委員長 菊地 美穂



空は深く澄み渡り、さわやかな季節となりました。PTA会員の皆様もお変わりなくお過ごしのことと存じます。

今年度、一番上の息子が無事入学致しまして、不慣れながらも広報委員長を務めさせて頂く事になりました。委員の皆さんと「学校の様子を見やすく分かりやすい紙面を作る」という活動方針を基に一年間頑張りたいと思つています。

さて、広報委員会では6月30日に発行している号外を始め、9月30日発行予定の29号と来年3月1日に発行する30号の編集をしています。作成にあたり各号メインテーマにそつて迫桜祭やPTA活動、高校総体の結果などを紹介しています。その他、地域の方々より温かい声を頂きながら、沢山のご協力のもとで広報を発行していきます。

これからも皆様のご協力を頂きながら、迫桜高校の様子を楽しくお伝えしていきたいと思ひますので、発行の際は是非お読みいただければ幸いです。

齊藤	佐藤	黄海	佐藤	岩渕	木川	佐藤	二階堂	岩渕	加藤	柳澤
陽介	貴之	明彩	恵美	まゆみ	由理	晃美	和江	秀一	直美	文
(学)	(学)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)
(校)	(校)	5	5	3	2	4	4	2	4	4

Specialty committee

思い出の写真
あれこれ

HAKUOU



クラス対抗企画 最優秀賞 3年4組

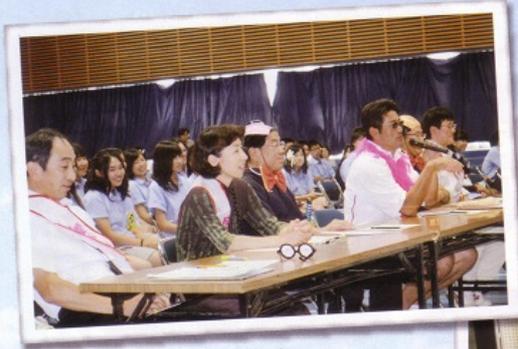


クラス対抗企画 第2位 3年2組

3年生
最後のステージ
発表



クラス対抗企画
第3位 3年5組



審査員の先生方 ~ww



ハイパーヨーヨー
最後の集大成!!



前期の歩み



入学式

友達いっぱい
できるかな？



真剣そのもの

授業風景



残さず食べようね

職場体験



総体



青春を駆け抜ける



迫桜祭にて 特集 迫桜を

インタビュー

- ★どこから来ましたか？
中田, 若柳, 石越, 登米, 花泉
- ★どうやって迫桜祭を知りましたか？
子供を通じて, 行事カレンダーを見て
- ★何を楽しみにしてきましたか？
毎年恒例のおもちゃを楽しみに来ました



迫桜高校の農場は、校舎西側にあり米・野菜・花などを栽培しています。棟や校舎内で販売しています。一般新鮮な野菜等をぜひお買い求め下さい



あつという間に
売り切れました。
お買い上げ
ありがとうございました!!



「玉こんにゃく」
おいしいよ



トマトに
想いを込めて。

実習

実習で作ったタマ
ネギが沢山入った
カレーです。



おいしいぞう!!



グラウンド

シクラメン
予約受付中
12月販売予定



金成若柳インターに植栽しました



くりこま高原駅にプランターを設置しました!!



知る!!

事務室前販売



農場編

り、実習棟やハウス棟があります。
。また、実習で作った農産物は管理
の方も購入できます。生徒が作った
い。

農場で作られている作物

●野菜「作付け」

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 夏 | 冬 |
| ・トマト | ・白菜 |
| ・ピーマン | ・ねぎ |
| ・ナス | ・ダイコン |
| ・タマネギ | ・にんじん |
| ・ジャガイモ | ・キャベツ |
| ・トウモロコシ | ・芽キャベツ |
| ・コーラルピ | ・ほうれん草 |
| ・枝豆 | ・小松菜 |
| ・カボチャ | (各100円～200円で販売) |
| (各100円～200円で販売) | |

●野菜「苗販売」

- ・トマト
 - ・ミニトマト
 - ・ピーマン
 - ・ナス (接ぎ木)
 - ・キュウリ
 - ・シシトウ
 - ・カボチャ
 - ・トウガラシ
 - ・枝豆
- (各100円～150円で販売)



校舎

●花卉「苗販売」

- 春
- ・マリーゴールド
 - ・サルビア
 - ・ペコヘニア
 - ・日日草
 - ・ペチュニア
 - ・メランポジウム
- 秋
- ・シクラメン
 - ・ハボタン
 - ・プリムラ
 - ・サイネリア



野球場

●稲作「ひとめぼれ」



種



種まき

お米が できるまで



食べる



刈り取り



田植え



直接農場へお越し下さい。

田んぼ

東北大会出場

ホッケー部女子



3年4組 佐藤 佳那

このメンバーで試合をするのが最後となった東北大会。今までのどの試合よりも、一人一人が全力でプレーし一番いい試合をすることができました。ここまで支えてくださった沢山の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

活躍する

迫桜生

卓球部女子シングルス



2年3組 加藤 遥菜

東北大会では、団体・個人共に初戦敗退という結果で終わってしまいましたが、自分に足りないものははっきり見え、いい経験となりました。来年はインターハイに出場できるよう、今まで以上に努力していきます。

卓球部女子シングルス



1年2組 小野寺 楓

わたしは1年生から東北大会に出場でき、嬉しく思います。しかし、今回の結果に満足せず、これからも支えて下さる全ての方々に感謝し、練習に励んでいきたいです。そして、部員全員でインターハイ出場を達成したいです。

卓球部女子団体



3年2組 氏家 春香

東北大会初戦敗退という結果に終わってしまいましたが、チーム一丸となって戦えたことは、みんなにとっていい経験になりました。部長として頑張れたのは、多くの人たちの支えがあったからです。ありがとうございました。

水泳部男子 100Mバタフライ



2年2組 千葉 麗

私は、一年生の時に東北大会に出場できなかったことが悔しくてそれから練習を頑張り、今回、東北大会に出場することができました。

結果は7位と少し悔しかったです。なのでこの悔しい気持ちを忘れず、来年の高総体では3位以上を目指し良い泳ぎができるように頑張りたい。

陸上部男子棒高跳び



2年4組 佐々木巧弥

昨年に続き東北大会に出場することができましたが、インターハイへの出場権を得ることはできませんでした。昨年とは違い自分の課題を明確にすることができました。自分の悪いところを直し、来年最後のチャンスに賭けたいと思いました。

宮城県総合体育大会結果

Table listing sports results for various categories including 卓球部 (Table Tennis), 陸上競技部 (Track & Field), ホッケー部 (Hockey), 水泳部 (Swimming), サッカー部 (Soccer), バレーボール部 (Volleyball), ソフトテニス部 (Soft Tennis), and 柔道部 (Judo).

剣道部

Table listing results for the 剣道部 (Kendo) section, including individual and team performances.

バドミントン部

Table listing results for the バドミントン部 (Badminton) section, including school and individual matches.

平成27年度栗原登米支部総合文化祭

Table listing results for the 平成27年度栗原登米支部総合文化祭 (2015 Miyabi Nishino Branch Cultural Festival).

写真部

Table listing results for the 写真部 (Photography) section, including awards and winners.

書道部

Table listing results for the 書道部 (Calligraphy) section, including awards and winners.

その他の大会結果

Table listing results for other competitions, including 卓球部 (Table Tennis) and 女子シングルス (Girls Singles).

陸上競技部

Table listing results for the 陸上競技部 (Track & Field) section, including 100m and 200m races.

水泳部

Table listing results for the 水泳部 (Swimming) section, including 50m and 100m races.

バレーボール部

Table listing results for the バレーボール部 (Volleyball) section, including 男子バレーボール (Men's Volleyball).

ソフトテニス部

Table listing results for the ソフトテニス部 (Soft Tennis) section, including 男子ソフトテニス (Men's Soft Tennis).

バスケットボール部

Table listing results for the バスケットボール部 (Basketball) section, including 男子バスケットボール (Men's Basketball).

その他の大会結果

Table listing results for other competitions, including 女子ソフトテニス (Girls Soft Tennis) and 女子バレーボール (Girls Volleyball).

水泳部

Table listing results for the 水泳部 (Swimming) section, including 男子100mバタフライ (Men's 100m Butterfly).

バドミントン部

Table listing results for the バドミントン部 (Badminton) section, including 男子ダブルス (Men's Doubles).

吹奏楽部

Table listing results for the 吹奏楽部 (Band) section, including 全日本吹奏楽コンクール (All Japan Band Competition).

美術部

Table listing results for the 美術部 (Art) section, including 高校生絵画展 (High School Student Art Exhibition).

ボランティア・クラブ

Table listing results for the ボランティア・クラブ (Volunteer/Club) section, including 金成支援学校 (Kinashi Support School).

弓道部

Table listing results for the 弓道部 (Archery) section, including 個人女子 (Individual Girls).

地域の声

— 迫桜を支える方々 —



高校時代を振り返って

迫桜高校平成二十四年卒業
理学療法士 安部 卓

私は平成二十四年の迫桜高等学校の卒業生で、現在は理学療法士として、地域の患者様やご利用者のリハビリなどを行っています。私は高校入学当初から、将来は人と関わる職に就きたいという思いが強くなり、福祉の授業を中心にとした科目選択を行いました。元々勉強が苦手だった私にとって福祉の授業は、その内容の専門性から授業についていくだけで精いっぱいでした。

しかし、授業の一環で行った施設での実習で、心身機能の障害に苦しむ利用者様と接した際に、質の高いサービスを提供できず自分の無力さと知識不足を痛感しました。そのため、私は授業に取り組む姿勢を変えることから始めました。今まで以上に授業を理解できるように、その日の復習やテスト前の勉強会などを行いました。内容が難しく困難に直面した際は、

友人に先生方が優しく指導して頂き支えてもらいました。高校卒業後も相談に乗ってくれた友人、そして担当の先生方には大変お世話になりました。

高校卒業後は理学療法士の資格を取得しました。

現在は地域の方々の生活のお手伝いをさせて頂いています。日々の利用者様の治療から学ぶことは多く毎日が勉強です。また、理学療法士になった今でも勉強会に参加し、より一層知識をつけるように努めています。

高校生活では、多くの先生方、そして数多くの友人との出会いが私を支えてくれました。人生において大きな財産となると思います。今しかない時間を大切に、夢に向かって頑張ってください。



自転車も乗れば車の仲間入り

若柳警察署
交通課 千葉 葉 学

私は若柳警察署交通課長の千葉と申します。

昨年、自動車の安全教室を実施した際、お世話になりました。ありがとうございます。

最近の交通事故の発生状況ですが、みなさんの交通安全の意識の

自転車安全利用五則

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子供はヘルメット着用

高揚が図られ事故は減少傾向にあります。しかし、未だに交通死亡事故はなくなりません。高校生のみなさんは、今まさに青春のど真ん中！いろいろな面で楽しんでいくことでしよう。そのど真ん中、交通事故等に遭わないためにも十分に注意してもらいたいことがあります。それは自転車の乗り方です。自転車は、みなさんもご存知のとおり運転免許証を必要とせず、手軽な乗り物として大変便利な交通手段です。その一方自転車の関係する事故も発生しています。その半数近くが自転車の方にも何らかの原因が認められています。例えば信号無視、一時不停止、携帯電話使用、通行違反等によるものです。自転車に乗るときは安全利用五則を守り交通事故に遭わないようにしましょう。

また、平成27年6月1日から、信号無視、酒酔い運転、一時不停止、歩道での歩行者妨害等の危険行為を繰り返すと「自転車運転者講習」が義務付けられました。「自転車も乗れば車の仲間入り」という認識のもと交通ルールとマナーを守って安全運転に努めましょう。



夢と希望に向かって!

若柳よしの幼稚園

園長 佐々布 隆



七月七日、迫桜高校一年生五名が職場体験に訪れました。朝、職員室に入って来た生徒は一樣に緊張気味。でも、保育室に入ると一斉に子どもたちが駆け寄り、高校生周りは子どもたちの人だかり。たちまち打ち解け、一緒に楽しい時間を過ごしました。砂場や遊具で遊んだり、園庭で思いっきり走ったりと高校生らしいダイナミックな動きに子どもたちは大喜びでした。

さすが「子どもたちが大好き!」「将来は子どもに関わる仕事がしたい!」という思いを持った高校生、子どもたちと関わるコツをつかんでいます。それは、「笑顔」と「元気」。高校生のほじけるような「笑顔」と「元気」は、一瞬のうちに子どもたちの心を鷲づかみにしてしまいました。短時間ですが、家庭生活や園生活では、関わることでできない年代のお姉さんたちと一緒に活動した子どもたちは本当に嬉しかったようです。幼稚園は、仲間と一緒に家庭では味わえない活動を通して、子どもたちの心身の調和的発達をめざしており、幼稚園教諭一番のやり



がいは家庭環境も性格も違うさまざまな子どもと関わり、時には親御さんよりも早く子どもの成長を身近に感じることができるところです。たった一日ですが、幼稚園教育の役割とやりがいを実感した高校生の皆さんが幼稚園教諭になりたかっという思いを更に強め、夢に向かって努力してほしいと思います。



職場体験学習会

(株) 田口セイコー堂

代表取締役 田 口 安 英



職場体験学習会で語り合ったことと学んだことが、将来、未来の折々にピカッと輝いて役に立つことを願っています。

迫桜高校さんの職場体験学習というカリキュラムは実に素晴らしいことだと思えます。平成15年7月から私共も店も学習の場として活用して頂いております。これは大変光栄なことであり、私個人にとっても大変勉強になります。

次世代を担う生徒さん達と「仕事」「働く」「生きる」ということについて語り合えることは本当に嬉しく、ありがたいことです。生徒さん達が朝8時50分に私共の店に集合します。私は早速、おそうじのことを皆で語り合います。うちの店の窓はキレイ?トイレはキレイ?って聞きます。あのね、おそうじってさキレイに出来る人々にはわからないけどキタナイとわかるよね...すると皆、ニコニコ顔になります。日本の将来はこの生徒さんたちにかかっています。学習会では私は直球を投げま



す。熱く語りかけます。君達は日本の宝、世界の宝だよ!大丈夫だよ、ちゃんとやっていけるよ心配しなくていいよ!って。様々な分野に広がった語り合いの中から、この若い人達にとって折々に触れ、ピカッと輝く宝物が見つかって頂けたら幸せだなと思えます。生徒さん達に真つすぐ!正直に!夢ある学習会になるようにと願ってお受けしております。そして、この学習会は私にとってワクワクときどきの感謝、感謝!の日であります。ありがとうございます。

平成二十七年年度	
10月1日(木)	後期授業開始
6日(火)	芸術鑑賞会
9日(金)	運動会
19日(月)	交通安全教室
24日(土)	年次PTA
26日(月)	振替休業日 (年次PTA)
28日(水)	後期生徒総会
11月4日(水)	防火避難訓練
20日(金)	後期中間考査
12月1日(火)	修学旅行(～26日)
22日(火)	全校集会
24日(木)	冬季休業
1月8日(金)	全校集会 (～1月7日)
16日(土)	センター試験
2月3日(火)	前期選抜入試 (～17日)
5日(木)	3年次後期末考査 (～10日)
12日(火)	前期選抜合格発表
24日(水)	1・2年次後期末考査 (～29日)
29日(月)	同窓会入会式
3月1日(火)	卒業式
9日(水)	後期選抜入試
16日(水)	後期選抜入試
24日(木)	修了式
25日(金)	年度末休業 (～31日)
30日(水)	離任式 (1・2年次出校日)

後期の予定

全日本
アソシアル
コンテスト

第42回東北大会出場
打楽器三重奏

3年3組 佐々木彩春



地区大会までの練習は決して楽なものではなく、3人の意見がぶつかる
ときもありました。お互いの意見が納得できないということもありました
が、県大会に出場することができました。県大会では、地区大会以上の演
奏をすることができ曲名の通り「3人で1つ」になることができました。

そして挑んだ東北大会では、緊張で手の震えが止まらず最初からつまづいてしまいましたが、中盤から立て直すこ
とができ最後は勢いで乗り切ったような気がします。

県大会以上の演奏はすることができませんでしたが、東北大会で金賞を受賞することができ本当に良い経験をさせ
ていただきました。指導して下さいました先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

全日本
吹奏楽
コンクール

全日本吹奏楽コンクール
第58回宮城県大会
高等学校小編成の部
銀賞

吹奏楽部 部長 熊谷 茉子



吹奏楽コンクールに向けての練習はとても大変でした。
一日練習も多く体力的にも精神的にも辛かったです。
それでも乗り越えられたのは、みんな同じ目標を目指し
指し気持が一つだったからだと思います。

地区大会では、練習の成果を発揮することができ、
県大会に進むことができました。県大会では、今までで
一番良い演奏ができベスト8という結果を残すことが
できました。たくさんの人に支えられ、部活動ができるこ
とに感謝の気持ちでいっぱいです。支えていただいた
方々、応援して下さいました方々、本当にありがとうございました。

介護
技術
コンテスト

高校生介護技術
コンテストを
振り返って



3年2組 菊地 真帆

私達は、迫桜高校で行われた「東北地区ならびに宮
城県高校生介護技術コンテスト」に参加しました。球
技大会や介護実習があり十分な練習時間を確保するこ
とはできなせんでしたが、休日や放課後の時間を使い
練習をしてきました。福祉系列の同級生が援助内容に
助言をくれたり、放課後遅くまで残り練習に付き合っ
てくれたお陰でどのような援助をすべきかを定めるこ
とができました。

本番では大勢の方々に見られる中で利用者さんに介
助を提供するので、とても緊張しました。練習した通
りの力を発揮することはできませんでしたが、優秀賞
を頂くことができたので良
かったです。今回の経験を
今後の学習にも活かしてい
きたいと思います。



編集後記

いつも会報をご愛読いた
だきましてありがとうございます。
会報発行にあたり、寄稿し
ていただきました皆様には感
謝申し上げます。
迫桜生の多方面での活躍や
PTA活動の様子など皆様に
分かり易くお届けしてまいり
ますので、今後共会報発行に
ご理解ご協力下さいますよう
お願いいたします。

広報委員一同